

2025年度事業報告書

(令和7年04月01日から令和8年03月31日まで)

1.事業の成果

今年度も例年通り賛助会員の会費と民間企業様の助成金及び寄付金によって活動を行うことが出来た。2026年2月末に当団体所在地に近い大岩に新たな交流センター(富士根交流センター)が開設し地域の社会教育団体として登録することが出来たので施設会場は無償で借りることが出来ることとなった。近隣の参加者を募ったところ、初回講座には約60名集まり、継続して来られる方は3分の2程度になる予測である。確実に会場が借りれるので、参加者の増員を図り事業に繋げて参りたい。

「高齢ドライバー安全講習」は、富士宮市の補助もあり、10回行うことが出来たが、参加人数は不足している。参加者の傾向としては、同じ方が複数回参加されており、正直避ける高齢ドライバーが殆どという現状である。率先して参加される方より、避けて参加しないの方が事故を起こす確率が高いのは言うまでもない。次年度は、エリアを広げて少しでも参加者の数を増やすよう実施して参りたい。

「車中者生活見守り活動」に関しては、前年度の実業報告を提出後、認められない経費として、265,000円の返金要請があった。活動目標を達成していたが、細かい領収書の不適を問われ、やむなく返金した。今年度も助成金を受け取っているがどのような結果になるか不安である。恐らく返金の要請があるであろう。活動回数は目標達成出来ている。事業報告提出は6月を予定。

「高齢者健康づくり講座」「脳トレ講座」「訪問音楽活動」に関しては、目標の回数を十分達成出来ている。新たな交流センターが開設したので、日曜日は毎週講座を開催する予定になっており、その合間に高齢者施設の訪問音楽活動を行っている。こちらは講座参加者の精鋭数名が協力していただいているおかげで、無理なく行えているが、寄合い処への訪問は平日の多忙な時間と重なるので、土日以外の日程では依頼を受けるのは、困難である。機材も全て持参になるので、運搬費や保険費を考えると、無償の為やればやるほど赤字になり継続して行うのは無理である。次年度以降、寄合い処への訪問活動は控えるものとしたい。

講座参加者の私的なことで相談や頼まれごとが数件あり、お礼の寄付金等いただけただけなので、今後も大事にしたい。活動の補助をしていただいた受取助成金の詳細は下記の通り。

・静岡トヨタ自動車ハイブリッド基金	100,000円	(高齢者健康づくり事業の補助金)
・静岡県赤い羽根共同募金会	670,000円	(車中生活者見回り活動の補助金)
・あしたの日本を創る協会	30,000円	(高齢者健康づくり事業の補助金)

2.事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日数	実施場所	従事者の人数	受益対象者の人数	支出額 (単位:円)
①運転免許証自主的早期返納呼びかけ事業	音楽活動訪問先にて早期の運転免許証の自主返納についての啓発活動	7回/年	寄り合い処等	14人	132人	199,061
②高齢者健康づくり事業	健康づくり講座	46回/年	寄り合い処 交流センター	89人	966人	1,469,394
	訪問音楽活動・高齢者学級 工作・塗り絵・料理教室	24回/年	地域学習センター 区民館 高齢者施設	95人	911人	791,212
	高齢ドライバー講習	10回/年	交流センター	13人	271人	339,091
	車中生活者見守り活動	80回/年	道の駅・SA等	210人	不特定多数	670,000
③福祉施設のイベント企画及び指導事業	歌声サロン等 研修会の開催 ホームページ等による 周知啓発活動	未実施 随時	法人事務所	2人	不特定多数	16,060

3,484,818